

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【公開番号】特開2014-207434(P2014-207434A)

【公開日】平成26年10月30日(2014.10.30)

【年通号数】公開・登録公報2014-060

【出願番号】特願2014-23904(P2014-23904)

【国際特許分類】

H 01 L	21/822	(2006.01)
H 01 L	27/04	(2006.01)
H 01 L	29/786	(2006.01)
H 01 L	21/82	(2006.01)
H 01 L	21/8238	(2006.01)
H 01 L	27/092	(2006.01)
G 11 C	19/28	(2006.01)
G 01 R	31/28	(2006.01)

【F I】

H 01 L	27/04	T
H 01 L	29/78	6 1 8 B
H 01 L	29/78	6 1 3 B
H 01 L	21/82	A
H 01 L	27/08	3 2 1 G
H 01 L	27/08	3 2 1 L
G 11 C	19/28	D
G 01 R	31/28	G

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月12日(2016.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の組み合わせ回路、及び複数段のフリップフロップを有するシフトレジスタを有し

前記フリップフロップは、第1の記憶回路乃至第3の記憶回路を有し、

前記第1の記憶回路は、前記複数の組み合わせ回路のうち、いずれか1つのレジスタとしての機能を有し、

前記第2の記憶回路は、前記第1の記憶回路のデータを前記第3の記憶回路に書き込む機能と、前記第3の記憶回路のデータを前記第1の記憶回路に書き込む機能と、を有し、

前記第3の記憶回路は、端子から入力されたデータを格納する機能と、格納しているデータを次段の前記フリップフロップの前記第3の記憶回路に転送する機能と、を有し、

前記第2の記憶回路及び前記第3の記憶回路は、電源供給が停止されている期間においてデータを保持する機能を有することを特徴とする半導体装置。